## 情報公開用文書(附属市民総合医療センターで実施する医学系研究)

(多施設共同研究用)

西暦 2019 年 6 月 10 日作成 第 1.0 版

研究課題名	抑うつ症状と幻覚症状を有する患者における自殺関連事象についての初診時横断研 究
研究の対象	2015 年 4 月 1 日から 2018 年 3 月 31 日の期間に横浜市立大学附属病院及び、横浜市立大学附属市民総合医療センターに受診した 10~18 歳の抑うつ症状・幻覚症状などを有する初診患者を対象とする。
研究目的 • 方法	児童精神科の患者には幻聴などの幻覚症状を有する患者が多数おり、抑うつ症状や自殺関連事象にも関連があると示唆されている。外来受診患者における、幻聴や幻視といった幻覚症状の体験の有無と合併する抑うつ症状の重症度による、自殺関連事象のリスクについて検討することを目的とする。診療録から患者データや医療記録を後方視的に調査し、幻聴や幻覚などの幻覚症状の有無、抑うつ症状の有無や重症度、不安症状、虐待の有無、家族関係、生活状況、インターネット使用状況、自殺関連事象等について分析する。
研究期間	西暦 2019年 9月 19日~ 西暦 2020年 3月 31日
研究に用いる 試料・情報の 種類	診療録情報からの情報収集・分析:背景因子(年齢、性別、既往歴、合併症)、診断名、抑うつ症状の重症度、不安症状、幻聴や幻視などの幻覚症状の有無や種類、自殺関連事象の有無、希死念慮の有無、家族構成、生活状況(通学状況など)、虐待の有無、インターネット使用状況、自殺関連事象の有無、抑うつ症状の重症度、幻聴や幻視などの幻覚症状の有無 等
外部への 試料・情報の 提供	データは調査票に転記し、カルテ番号、患者氏名は研究用 ID として用いない。情報は、主たる研究機関である横浜市立大学附属病院に、集積したデータにパスワードをかけて提出する。本研究のため収集しデータベース化した情報のデータマネジメントを横浜市立大学附属病院児童精神科医局で行い、パスワードのかかる PC 内で行う。(管理責任者:研究責任者 藤田純一)
外部からの 試料・情報の 取得と保管	該当なし

## 情報公開用文書(附属市民総合医療センターで実施する医学系研究)

(多施設共同研究用)

## 研究組織

研究代表機関:横浜市立大学附属病院 児童精神科 藤田純一

共同研究機関:横浜市立大学附属市民総合医療センター 精神医療センター 髙橋雄一

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画 書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話または FAX でお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方に ご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その 場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。

## 問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

〒232-0024 横浜市南区浦舟町4-57

横浜市立大学附属市民総合医療センター精神医療センター(研究責任者)高橋がは一

電話番号:045-261-5656(代表)FAX:045-252-6371